

2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)



2022年5月10日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6471 URL <https://www.nsk.com/jp/>  
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)市井 明俊  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役常務財務本部長 (氏名)鈴木 啓太 (TEL) 03-3779-7111  
 定時株主総会開催予定日 2022年6月28日 配当支払開始予定日 2022年6月9日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	865,166	15.7	29,430	362.4	29,516	401.2	17,664	—	16,587	—	74,006	25.8
2021年3月期	747,559	△10.0	6,364	△73.0	5,889	△75.5	△748	—	355	△98.0	58,849	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	32.35	32.26	2.8	2.5	3.4
2021年3月期	0.69	0.69	0.1	0.5	0.9

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期 3,785百万円 2021年3月期 4,076百万円

(注) 基本的及び希薄化後1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	1,234,551	637,460	617,800	50.0	1,204.63
2021年3月期	1,171,699	573,569	554,516	47.3	1,081.88

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	22,733	△19,973	△48,224	137,504
2021年3月期	53,842	△51,096	29,992	176,638

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	10,367	2,885.8	1.9
2022年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00	12,958	77.3	2.2
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		57.0	

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	450,000	7.7	11,000	△29.9	11,000	△29.6	7,000	△9.8	13.65
通期	940,000	8.6	40,000	35.9	40,000	35.5	27,000	62.8	52.65

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	551,268,104株	2021年3月期	551,268,104株
② 期末自己株式数	2022年3月期	38,413,984株	2021年3月期	38,717,721株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	512,760,152株	2021年3月期	512,427,148株

(参考) 個別業績の概要

2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	446,623	14.8	8,143	—	26,842	75.1	34,379	112.5
2021年3月期	389,199	△8.9	△3,108	—	15,329	△22.2	16,178	△23.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	66.99	—
2021年3月期	31.54	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	715,771	291,484	40.7	567.18
2021年3月期	717,129	273,959	38.1	533.22

(参考) 自己資本 2022年3月期 291,154百万円 2021年3月期 273,554百万円

(注) 個別業績における財務数値については、日本基準に基づいています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結財政状態計算書 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結持分変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 補足情報 .....	15
(1) 役員の変動 .....	15
(2) 2022年3月期 決算短信 補足説明資料 .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「次の成長に向けた事業基盤の強化」を目標に、2019年度から2021年度までの3ヵ年を第6次中期経営計画として位置づけ、様々な取り組みを推進してきました。安全・品質・コンプライアンス・環境を当社グループのコアバリューとした上で、「オペレーショナル・エクセレンス(競争力の不断の追求)」と「イノベーションへのチャレンジ(あたらしい価値の創造)」の2つの方針を掲げ、成長への新たな仕掛け、経営資源の強化、環境・社会への貢献の3つの経営課題に取り組んできました。

当連結会計年度の世界経済を概観すると、新型コロナウイルスの感染状況は国・地域でばらつきがみられましたが、経済社会活動の正常化が進んだことで、景気は持ち直しの動きが継続しました。一方で、半導体等部材の供給不足、原材料価格の上昇、円安の進行、加えてウクライナ情勢の緊迫化を契機としたエネルギー価格の高騰やサプライチェーンの更なる混乱によりインフレ圧力が一層高まるなど、経済の先行きは未だ不透明な状況にあります。

地域別にみると、日本は自動車生産が下振れしましたが、設備投資が底堅く推移するなど持ち直しの動きが続いています。米国ではインフレ加速が景気回復の下押し要因となるものの、個人消費や設備投資は堅調に推移しました。欧州は活動制限緩和の進展により回復基調にありましたが、ロシアによるウクライナ侵攻を受けて足元では景況感が悪化しました。中国では新型コロナウイルス感染再拡大を受けた行動制限が経済活動の足かせとなり、景気の回復テンポは鈍化しました。

このような経済環境下、当連結会計年度の売上高は8,651億66百万円と前期に比べて15.7%の増収となりました。第3四半期連結会計期間に非経常的な要因により発生した固定資産売却益及び自動車部品事業における減損損失も含めた、通期の営業利益は294億30百万円(前期は63億64百万円の利益)、税引前利益は295億16百万円(前期は58億89百万円の利益)、親会社の所有者に帰属する当期利益は165億87百万円(前期は3億55百万円の利益)となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりです。

#### (1) 産業機械事業

半導体市場の拡大に加えて、製造業を中心に設備投資が積極的に行われるなど需要は堅調に推移し、当連結累計期間は対前期比で増収となりました。

地域別では、日本は工作機械、半導体製造装置及び電機・電装向けを中心に需要が増加しました。米州ではアフターマーケットや半導体製造装置向けの需要が好調を維持し増収となりました。欧州はアフターマーケットや工作機械向けの販売が増加し増収となりました。中国では風力発電や鉄道向けの需要は一服感がみられるものの、工作機械や電機・電装向けの販売が増加し増収となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は3,457億85百万円(前期比+25.6%)、営業利益は309億43百万円(前期は76億97百万円の利益)となりました。

#### (2) 自動車事業

グローバル自動車生産台数は半導体等部材の供給不足による減産が長期化した影響を受けて前年割れになりましたが、当連結累計期間は対前期比で増収となりました。

地域別では、中国を除く各地域は需要が低迷した前期からの回復により増収となりました。一方、中国は一昨年春以降に自動車市場がいち早く回復していましたが、当期は半導体不足等の影響により自動車生産台数が落ち込み減収となりました。

なお、第3四半期連結会計期間に自動車部品事業において90億44百万円の固定資産減損損失を計上しました。

この結果、自動車事業の売上高は4,825億47百万円(前期比+7.3%)、非経常的な要因により発生した固定資産減損損失を除いたセグメント損失は47億18百万円、営業損失は137億62百万円(前期は40億18百万円の損失)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産、負債)

当連結会計年度は、サプライチェーンリスクに備えて棚卸資産を増加させました。一方で、業況の回復に伴い、前連結会計年度に新型コロナウイルス感染拡大をはじめとする不測の事態による流動性リスクに備えて調達した借入金の返済を進めました。

これらの結果、当連結会計年度末における資産合計は前連結会計年度末に比べ628億52百万円増加した1兆2,345億51百万円となり、負債合計は10億38百万円減少した5,970億91百万円となりました。

### (資本)

当連結会計年度末の資本合計は、剰余金の配当による減少があったものの、親会社の所有者に帰属する当期利益、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べて638億90百万円増加した6,374億60百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、業況の回復に伴い借入金の返済を行ったこと等により、前連結会計年度末に比べて391億33百万円減少した1,375億4百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

### (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税引前利益295億16百万円、減価償却費及び償却費565億58百万円があった一方で、棚卸資産の増加額348億21百万円等もあり、前連結会計年度に比べて311億8百万円減少した227億33百万円の収入となりました。

### (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出360億63百万円があった一方で、資産効率の向上を図るため実施した有形固定資産の売却による収入108億29百万円、政策保有株式の縮減を進めたことに伴うその他の金融資産の売却による収入112億90百万円があり、前連結会計年度に比べて311億23百万円減少した199億73百万円の支出となりました。

### (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、配当金の支払額102億59百万円、短期借入金の純減額220億35百万円、社債の償還による支出100億円があり、482億24百万円の支出となりました(前連結会計年度は299億92百万円の収入)。

#### (4) 今後の見通し

2023年3月期の事業環境につきましては、ウクライナ情勢をはじめとする地政学リスクの高まりや中国でのゼロコロナ政策に伴う厳格な行動制限などが景況感を悪化させるリスクはあるものの、グローバルで持ち直しの動きが続くことを想定しています。

当社グループの産業機械事業及び自動車事業を取り巻く事業環境は、EV化やデジタル化の進展を背景とする工作機械及び半導体の需要拡大、グローバル自動車生産台数増加による自動車向け需要の回復等が予想されます。

現時点における2023年3月期の連結業績予想は以下のとおりです。

##### [連結業績予想]

売上高	9,400億円	(前期比	+8.6%)
営業利益	400億円	(前期比	+35.9%)
税引前利益	400億円	(前期比	+35.5%)
親会社の所有者に帰属する当期利益	270億円	(前期比	+62.8%)

\* 想定為替レートは、1米ドル120円、1ユーロ130円、1中国元19.0円を使用しています。

\* セグメントごとの業績予想につきましては、17ページ 2022年3月期 決算短信補足説明資料をご覧ください。

上記業績予想は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しています。従って実際の業績は、様々な要因により異なる可能性があります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つとしています。2019年度から2021年度までの第6次中期経営計画においては、連結ベースでの配当性向を30%~50%、年間の配当金は1株当たり40円以上を目標として株主の皆様への安定的な配当を継続していくことを目指しています。また、自己株式取得についても機動的な資本政策を遂行するための選択肢としており、総還元性向は3年間で50%とすることを目安としています。なお、これらの実行にあたっては、財務状況等を勘案して適切に決定していきます。

当期の期末配当については、上記方針を踏まえた上で当期の業績や今後の事業環境等を総合的に勘案した結果、1株当たり15円といたします。なお、昨年12月3日に1株につき10円の間配当を実施いたしましたので、年間での配当金は前期から5円増配の1株につき25円となります。

次期の配当金については、年間で1株当たり30円（内1株当たり中間配当金15円）とする予定です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社及び当社グループは、財務報告の標準化を通じて経営効率の向上を図ること、資本市場における財務情報の国際的比較可能性を高めることなどを目的として、2016年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表からIFRSを適用しています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	176,638	137,504
売上債権及びその他の債権	185,993	209,351
棚卸資産	150,046	196,736
その他の金融資産	1,569	1,658
未収法人所得税	4,670	5,562
その他の流動資産	15,850	19,065
流動資産合計	534,769	569,879
非流動資産		
有形固定資産	378,677	379,042
無形資産	42,872	43,987
持分法で会計処理されている投資	29,773	30,824
その他の金融資産	79,203	66,094
繰延税金資産	10,962	15,128
退職給付に係る資産	88,809	123,989
その他の非流動資産	6,632	5,603
非流動資産合計	636,930	664,672
資産合計	1,171,699	1,234,551
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	112,374	119,855
その他の金融負債	130,205	113,882
引当金	318	516
未払法人所得税	3,203	5,990
その他の流動負債	54,888	56,758
流動負債合計	300,989	297,003
非流動負債		
金融負債	223,211	214,684
引当金	2,919	3,050
繰延税金負債	45,521	56,084
退職給付に係る負債	17,349	17,714
その他の非流動負債	8,139	8,555
非流動負債合計	297,140	300,088
負債合計	598,130	597,091
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,338	80,374
利益剰余金	397,837	410,872
自己株式	△37,303	△37,025
その他の資本の構成要素	46,467	96,402
親会社の所有者に帰属する持分合計	554,516	617,800
非支配持分	19,052	19,659
資本合計	573,569	637,460
負債及び資本合計	1,171,699	1,234,551

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
売上高	747,559	865,166
売上原価	621,318	695,440
売上総利益	126,240	169,725
販売費及び一般管理費	125,425	144,724
持分法による投資利益	4,076	3,785
その他の営業収益	—	10,225
その他の営業費用	△1,472	9,582
営業利益	6,364	29,430
金融収益	2,137	2,229
金融費用	2,612	2,143
税引前利益	5,889	29,516
法人所得税費用	6,637	11,851
当期利益 (△は損失)	△748	17,664
(当期利益の帰属)		
親会社の所有者	355	16,587
非支配持分	△1,103	1,077
(親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益)		
基本的1株当たり当期利益(円)	0.69	32.35
希薄化後1株当たり当期利益(円)	0.69	32.26



## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
当期利益 (△は損失)	△748	17,664
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	15,205	21,170
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	19,467	△1,642
持分法適用会社に対する持分相当額	144	166
純損益に振替えられることのない項目合計	34,817	19,694
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	23,783	35,774
キャッシュ・フロー・ヘッジ	281	—
持分法適用会社に対する持分相当額	715	872
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	24,780	36,647
その他の包括利益合計	59,597	56,341
当期包括利益合計	58,849	74,006
(当期包括利益の帰属)		
親会社の所有者	59,290	72,220
非支配持分	△441	1,785

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,456	405,842	△37,662
当期利益(△は損失)	—	—	355	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	355	—
自己株式の取得	—	—	—	△8
自己株式の処分	—	30	—	367
株式報酬取引	—	△147	—	—
剰余金の配当	—	—	△10,256	—
その他	—	—	1,896	—
所有者との取引額等合計	—	△117	△8,360	359
期末残高	67,176	80,338	397,837	△37,303

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計			
期首残高	△34,462	—	17,166	6,988	△10,308	505,505	21,013	526,518
当期利益(△は損失)	—	—	—	—	—	355	△1,103	△748
その他の包括利益	23,846	281	19,509	15,298	58,935	58,935	662	59,597
当期包括利益合計	23,846	281	19,509	15,298	58,935	59,290	△441	58,849
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	—	—	—	—	398	—	398
株式報酬取引	—	—	—	—	—	△147	—	△147
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△10,256	△1,519	△11,775
その他	—	△281	△1,879	—	△2,160	△264	—	△264
所有者との取引額等合計	—	△281	△1,879	—	△2,160	△10,279	△1,519	△11,798
期末残高	△10,616	—	34,797	22,286	46,467	554,516	19,052	573,569

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,338	397,837	△37,303
当期利益	—	—	16,587	—
その他の包括利益	—	—	—	—
当期包括利益合計	—	—	16,587	—
自己株式の取得	—	—	—	△8
自己株式の処分	—	△14	—	286
株式報酬取引	—	42	—	—
剰余金の配当	—	—	△10,263	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	7	—	—
その他	—	—	6,711	—
所有者との取引額等合計	—	35	△3,551	278
期末残高	67,176	80,374	410,872	△37,025

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	その他の 包括利益を 通じて公正 価値で測定 する金融資産 の純変動	確定給付 負債(資産)の 純額の再測定	合計			
期首残高	△10,616	—	34,797	22,286	46,467	554,516	19,052	573,569
当期利益	—	—	—	—	—	16,587	1,077	17,664
その他の包括利益	35,933	—	△1,638	21,338	55,633	55,633	708	56,341
当期包括利益合計	35,933	—	△1,638	21,338	55,633	72,220	1,785	74,006
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	—	—	—	—	271	—	271
株式報酬取引	—	—	—	—	—	42	—	42
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△10,263	△1,164	△11,428
子会社に対する 所有者持分の変動	—	—	—	—	—	7	△14	△7
その他	—	—	△5,697	—	△5,697	1,013	—	1,013
所有者との取引額等合計	—	—	△5,697	—	△5,697	△8,936	△1,179	△10,115
期末残高	25,316	—	27,460	43,625	96,402	617,800	19,659	637,460

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	5,889	29,516
減価償却費及び償却費	54,527	56,558
減損損失	132	10,222
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	△2,658	△2,442
受取利息及び受取配当金	△1,763	△1,728
支払利息	2,739	2,573
持分法による投資損益 (△は益)	△4,076	△3,785
有形固定資産売却損益 (△は益)	△291	△10,048
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,822	△11,902
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,155	△34,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,800	442
その他	5,591	△2,707
小計	62,225	31,876
利息及び配当金の受取額	3,895	5,241
利息の支払額	△2,398	△2,936
法人所得税の支払額	△9,880	△11,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,842	22,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,797	△36,063
有形固定資産の売却による収入	878	10,829
その他の金融資産の取得による支出	△130	△20
その他の金融資産の売却による収入	3,804	11,290
子会社株式の取得による支出	△20,118	—
その他	△1,732	△6,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,096	△19,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	39,194	△22,035
長期借入れによる収入	16,727	9,000
長期借入金の返済による支出	△10,142	△9,304
社債の償還による支出	—	△10,000
リース負債の返済による支出	△4,409	△4,722
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△10,253	△10,259
非支配持分への配当金の支払額	△1,519	△1,164
その他	398	263
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,992	△48,224
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,602	6,330
現金及び現金同等物の増減額	39,340	△39,133
現金及び現金同等物の期首残高	137,298	176,638
現金及び現金同等物の期末残高	176,638	137,504

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の関連する連結財務諸表は、暫定的な会計処理の確定による、取得原価の当初配分額の修正を反映した後の金額です。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは顧客産業別の事業本部制を敷き、各事業本部は包括的な戦略を立案し事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしています。

(2) セグメントごとの売上高及び業績

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	275,226	449,722	724,948	22,611	747,559	—	747,559
セグメント間の売上高	—	—	—	20,307	20,307	△20,307	—
計	275,226	449,722	724,948	42,918	767,866	△20,307	747,559
セグメント利益(営業利益) (△は損失)	7,697	△4,018	3,678	979	4,658	1,705	6,364
金融収益・費用合計							△475
税引前利益							5,889
その他の項目							
資本的支出	15,189	20,643	35,833	1,527	37,361	△57	37,303
減価償却費及び償却費	19,059	31,540	50,599	4,219	54,818	△290	54,527
持分法による投資利益	562	3,357	3,920	156	4,076	—	4,076

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額1,705百万円には、セグメント間取引消去233百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用1,472百万円が含まれています。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車 (注3)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	345,785	482,547	828,333	36,833	865,166	—	865,166
セグメント間の売上高	—	—	—	22,911	22,911	△22,911	—
計	345,785	482,547	828,333	59,745	888,078	△22,911	865,166
セグメント利益(営業利益) (△は損失)	30,943	△13,762	17,180	2,282	19,462	9,967	29,430
金融収益・費用合計							86
税引前利益							29,516
その他の項目							
資本的支出	21,837	23,569	45,407	6,904	52,311	—	52,311
減価償却費及び償却費	20,447	31,083	51,530	5,333	56,864	△279	56,585
減損損失(注3)	—	9,044	9,044	—	9,044	—	9,044
持分法による投資利益	831	2,916	3,748	37	3,785	—	3,785

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業、状態監視システム事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額9,967百万円には、セグメント間取引消去279百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用9,687百万円が含まれています。

3 非経常的な要因により発生した減損損失9,044百万円を除いたセグメント損失は、4,718百万円となります。

### (3) 製品及びサービスごとの情報

「(2) セグメント毎の売上高及び業績」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

## (4) 地域別の情報

## ① 外部顧客への売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
日本	275,777	317,612
米州	107,829	125,094
欧州	94,800	111,890
中国	166,660	182,036
その他アジア	102,492	128,532
合計	747,559	865,166

- (注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。  
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。  
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域  
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等  
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等  
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

## ② 非流動資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
日本	221,115	223,306
米州	30,440	30,844
欧州	59,881	60,452
中国	65,922	65,788
その他アジア	44,189	42,637
合計	421,549	423,029

- (注) 1 非流動資産は有形固定資産及び無形資産の残高です。  
 2 国又は地域の分類は、地域的近接度によっています。  
 3 日本及び中国以外の分類に属する主な国又は地域  
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル等  
 欧州：英国、ドイツ、ポーランド等欧州諸国等  
 その他アジア：日本及び中国を除いた東アジア、東南アジア諸国、インド及びオーストラリア等

## (5) 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度において、外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をしていません。

## (1株当たり情報)

## (1) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
基本的1株当たり当期利益	0.69円	32.35円
希薄化後1株当たり当期利益	0.69円	32.26円

## (2) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	355	16,587
発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	512,427	512,760
希薄化効果の影響：株式給付信託等(千株)	1,627	1,466
希薄化後の発行済普通株式の加重平均株式数(千株)	514,054	514,227

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



#### 4. 補足情報

##### (1) 役員の変動(2022年6月28日付)

###### 1. 取締役候補者(2022年6月28日付予定)

	内山 俊弘	(現 取締役 会長)
*	市井 明俊	(現 取締役、代表執行役社長・CEO)
*	野上 宰門	(現 取締役、代表執行役副社長・CFO)
	山名 賢一	(現 取締役)
**	藤田 能孝	(現 社外取締役)
**	永濱 光弘	(現 社外取締役)
**	小原 好一	(現 社外取締役)
**	津田 純嗣	
**	泉本 小夜子	

※ \*印の取締役候補者は、執行役を兼務。

※ \*\*印の取締役候補者は、社外取締役候補者。

※ 馬田 一(社外取締役)、望月 明美(社外取締役)は、2022年6月28日開催の  
定時株主総会終了をもって退任する予定。

###### 2. 当社の取締役会、執行役の体制は次のとおりです。

###### 取締役会(2022年6月28日付予定)

	内山 俊弘
*	市井 明俊
*	野上 宰門
	山名 賢一
	藤田 能孝
	永濱 光弘
	小原 好一
	津田 純嗣
	泉本 小夜子

※ \*印の取締役候補者は執行役を兼務。

## 執行役(2022年4月1日付)

* 代表執行役社長	市井 明俊	CEO
* 代表執行役副社長	野上 宰門	社長補佐、CFO
執行役専務	吉清 知之	産業機械事業本部長
執行役専務	御地合 英季	自動車事業本部長
執行役常務	三田村 宣晶	技術開発本部長(兼)コア技術研究開発センター所長
執行役常務	明石 邦彦	品質保証本部長
執行役常務	高山 優	生産本部長、調達本部長
執行役常務	郁 国平	中国総代表
執行役常務	鈴木 啓太	財務本部長
執行役常務	石川 進	産業機械事業本部副本部長
執行役常務	近江 勇人	自動車事業本部副本部長(兼)自動車技術総合開発センター所長
執行役常務	大竹 成人	自動車事業本部副本部長(兼)ステアリング&アクチュエータ本部長
執行役常務	武村 浩道	産業機械事業本部副本部長 (兼)産業機械技術総合開発センター所長
執行役常務	早田 龍史	産業機械事業本部副本部長(兼)インダストリアル本部長
執行役常務	尾崎 美千生	自動車事業本部副本部長(兼)パワートレイン本部長
執行役常務	岡 秀典	人事総務本部長
執行役	村田 珠美	中国副総代表
執行役	Ulrich Nass	欧州総支配人
執行役	Brian Parsons	米州総支配人
執行役	村山 玄	経営企画本部長
執行役	早速 秀明	アセアン総支配人

※ \*印の執行役は取締役を兼務する予定。

## (2) 2022年3月期 決算短信 補足説明資料

## (2) Supplementary material of consolidated results for the year ended March 31, 2022

(%表示は、通期は対前期比、四半期は対前年同四半期比)  
(% indicates previous year's comparison)

## 1. 決算概要 / Summary of financial results ※1

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
売上高 Sales	315,892	431,666	747,559	417,764	132.2%	447,402	103.6%	865,166	115.7%
営業利益 Operating income	△ 10,636	17,001	6,364	15,688	—	13,741	80.8%	29,430	462.4%
税引前利益 Income before income taxes	△ 10,671	16,560	5,889	15,624	—	13,892	83.9%	29,516	501.2%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	△ 12,287	12,642	355	7,760	—	8,826	69.8%	16,587	—
基本的1株当たり当期利益(円) Basic earnings per share (yen)	△ 23.98	24.67	0.69	15.14	—	17.21	—	32.35	—

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
売上高 Sales	128,870	187,022	214,445	217,221	213,458	165.6%	204,306	109.2%	215,015	100.3%	232,386	107.0%
営業利益 Operating income	△ 12,903	2,266	5,659	11,342	9,004	—	6,684	295.0%	5,101	90.1%	8,639	76.2%
税引前四半期利益 Income before income taxes	△ 12,527	1,855	5,775	10,784	9,305	—	6,318	340.4%	5,308	91.9%	8,584	79.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 Net income attributable to owners of the parent	△ 9,699	△ 2,587	4,339	8,303	4,712	—	3,047	—	4,294	99.0%	4,532	54.6%
基本的1株当たり四半期利益(円) Basic earnings per share (yen)	△ 18.94	△ 5.05	8.47	16.20	9.19	—	5.94	—	8.37	—	8.84	—
連結子会社数(社) Consolidated subsidiaries	89	89	89	92	90	—	90	—	90	—	90	—
日本 Japan	18	18	18	18	18	—	18	—	18	—	18	—
海外 Non-Japan	71	71	71	74	72	—	72	—	72	—	72	—
期末従業員数(人) Number of employees	30,620	30,309	30,276	30,378	30,520	—	30,573	—	30,632	—	30,577	—
日本 Japan	11,987	11,906	11,850	11,774	11,957	—	11,914	—	11,891	—	11,853	—
海外 Non-Japan	18,633	18,403	18,426	18,604	18,563	—	18,659	—	18,741	—	18,724	—

## 【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
売上高 Sales	450,000	107.7%	490,000	109.5%	940,000	108.6%
営業利益 Operating income	11,000	70.1%	29,000	211.0%	40,000	135.9%
税引前利益 Income before income taxes	11,000	70.4%	29,000	208.7%	40,000	135.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	7,000	90.2%	20,000	226.6%	27,000	162.8%

## 2. 売上高 / Sales ※2

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	123,967	151,258	275,226	165,346	133.4%	180,439	119.3%	345,785	125.6%
自動車事業 Automotive business	182,841	266,880	449,722	233,924	127.9%	248,623	93.2%	482,547	107.3%
その他 Others	18,065	24,853	42,918	29,528	163.5%	30,216	121.6%	59,745	139.2%
調整額 Adjustments	△ 8,981	△ 11,325	△ 20,307	△ 11,034	—	△ 11,877	—	△ 22,911	—
合計 Total	315,892	431,666	747,559	417,764	132.2%	447,402	103.6%	865,166	115.7%

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	58,454	65,513	72,261	78,997	82,193	140.6%	83,152	126.9%	86,855	120.2%	93,583	118.5%
自動車事業 Automotive business	65,964	116,876	135,807	131,073	121,732	184.5%	112,191	96.0%	119,060	87.7%	129,562	98.8%
その他 Others	8,831	9,233	12,024	12,828	15,168	171.7%	14,360	155.5%	14,615	121.5%	15,601	121.6%
調整額 Adjustments	△ 4,380	△ 4,601	△ 5,647	△ 5,678	△ 5,635	—	△ 5,398	—	△ 5,515	—	△ 6,361	—
合計 Total	128,870	187,022	214,445	217,221	213,458	165.6%	204,306	109.2%	215,015	100.3%	232,386	107.0%

## 【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	181,500	109.8%	198,500	110.0%	380,000	109.9%
自動車事業 Automotive business	248,500	106.2%	272,500	109.6%	521,000	108.0%
その他 Others	34,000	115.1%	34,500	114.2%	68,500	114.7%
調整額 Adjustments	△ 14,000	—	△ 15,500	—	△ 29,500	—
合計 Total	450,000	107.7%	490,000	109.5%	940,000	108.6%

## 3. 営業利益 / Operating income ※1 ※2

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
報告セグメント Business segment data									
産業機械事業 Industrial machinery business	282	7,414	7,697	14,161	—	16,781	226.3%	30,943	402.0%
自動車事業 Automotive business	△ 13,170	9,151	△ 4,018	254	—	△ 14,017	—	△ 13,762	—
その他 Others	△ 249	1,229	979	1,691	—	591	48.1%	2,282	232.9%
調整額 Adjustments	2,500	△ 794	1,705	△ 418	—	10,386	—	9,967	—
合計 Total	△ 10,636	17,001	6,364	15,688	—	13,741	80.8%	29,430	462.4%

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
報告セグメント Business segment data												
産業機械事業 Industrial machinery business	△ 679	961	2,220	5,194	6,531	—	7,629	793.3%	8,059	363.0%	8,721	167.9%
自動車事業 Automotive business	△ 11,939	△ 1,230	3,921	5,230	1,675	—	△ 1,420	—	△ 13,220	—	△ 797	—
その他 Others	4	△ 254	520	708	870	—	821	—	384	73.9%	206	29.1%
調整額 Adjustments	△ 288	2,789	△ 1,003	209	△ 73	—	△ 345	—	9,877	—	508	—
合計 Total	△ 12,903	2,266	5,659	11,342	9,004	—	6,684	295.0%	5,101	90.1%	8,639	76.2%

※1: 当連結会計年度の第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行ったため、2022年3月期第1四半期及び第2四半期に関連する数値は、暫定的な会計処理の確定内容を反映させています。  
In the third quarter ended December 31, 2021, NSK finalized provisional accounting treatment for business combination, which is reflected in the relevant figures for the first quarter and the second quarter of the fiscal year 2021.

※2: 売上高、営業利益は、2021年3月期中に一部事業の担当領域を「自動車事業」から「産業機械事業」に変更したことに伴い、2021年3月期1Qに遡って組み替えて表示しています。  
Part of the automotive business operations were transferred to the industrial machinery business in the year ended March 31, 2021. Accordingly, sales and operating income have been reclassified from the first quarter of the year to match current segments.

## 【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	15,500	109.5%	22,500	134.1%	38,000	122.8%
自動車事業 Automotive business	△ 5,000	—	5,000	—	0	—
その他 Others	1,000	59.1%	1,500	253.8%	2,500	109.5%
調整額 Adjustments	△ 500	—	—	—	△ 500	—
合計 Total	11,000	70.1%	29,000	211.0%	40,000	135.9%

## 4. 設備投資額、減価償却費 / Capital expenditures, Depreciation and amortisation

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
設備投資額 Capital expenditures	13,866	23,436	37,303	18,753	135.2%	33,558	143.2%	52,311	140.2%
減価償却費 Depreciation and amortisation	26,940	27,586	54,527	28,073	104.2%	28,511	103.4%	56,585	103.8%

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
設備投資額 Capital expenditures	6,383	7,483	7,524	15,911	5,177	81.1%	13,576	181.4%	11,944	158.7%	21,613	135.8%
減価償却費 Depreciation and amortisation	13,376	13,563	13,558	14,028	13,902	103.9%	14,171	104.5%	14,643	108.0%	13,867	98.9%

## 【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
設備投資額 Capital expenditures					70,000	133.8%
減価償却費 Depreciation and amortisation					57,000	100.7%

## 5. 研究開発費、技術関連費用 / R&amp;D expenses

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021					
	1H	2H	Full year	1H	YoY	2H	YoY	Full year	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	8,425	8,395	16,820	9,364	111.2%	9,810	116.9%	19,175	114.0%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	14,137	14,412	28,550	15,135	107.1%	15,620	108.4%	30,756	107.7%

(百万円 / ¥Million)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	YoY	2Q	YoY	3Q	YoY	4Q	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	4,015	4,410	4,160	4,235	4,400	109.6%	4,964	112.6%	5,209	125.2%	4,600	108.6%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	6,976	7,161	7,034	7,378	7,398	106.0%	7,737	108.0%	7,870	111.9%	7,750	105.0%

## 【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)					20,000	104.3%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)					32,000	104.0%

## 6. 為替換算レート / Currency exchange rate

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2021年3月期 / FY2020			2022年3月期 / FY2021		
	1H	2H	Full year	1H	2H	Full year
USD	106.92	105.20	106.06	109.80	114.96	112.38
EUR	121.29	126.11	123.70	130.89	130.23	130.56
CNY	15.26	16.08	15.67	16.99	18.03	17.51

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
USD	107.62	106.22	104.49	105.91	109.49	110.11	113.70	116.22
EUR	118.47	124.11	124.53	127.69	131.95	129.83	130.08	130.38
CNY	15.17	15.35	15.80	16.36	16.96	17.02	17.77	18.29

期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)	2021年3月期 / FY2020		2022年3月期 / FY2021	
	End of 1H	End of 2H	End of 1H	End of 2H
USD	105.81	110.72	111.95	122.41
EUR	124.16	129.76	129.90	136.77
CNY	15.54	16.86	17.29	19.26

期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)	2021年3月期 / FY2020				2022年3月期 / FY2021			
	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q
USD	107.74	105.81	103.52	110.72	110.61	111.95	115.02	122.41
EUR	121.05	124.16	126.99	129.76	131.63	129.90	130.52	136.77
CNY	15.23	15.54	15.89	16.86	17.12	17.29	18.07	19.26

## 【予想 / Forecast】

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2023年3月期 / FY2022	
	Full year FCT	
USD	120	
EUR	130	
CNY	19.0	